

授業日：
学校名：
展開学級：
授業者：
ALT：

1 単元名 My Best Memory

「思い出アルバムを作ろう」(Junior Sunshine 6 Lesson 6)

2 単元目標

自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、話す内容を整理したうえで、自分の考えや気持ちなどを話したり、書いたりすることができる。

※なお、本単元における「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「読むこと」については目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

3 単元について

本単元は、学習指導要領外国語第2節（4）話すこと〔発表〕ウ「身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。」（5）書くことイ「自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。」を受けて設定する。また、指導計画の作成と内容の取扱い（1）ウ「外国語活動を履修する際に扱った簡単な語句や基本的な表現などの学習内容を繰り返し指導し定着を図ること。」を受け、既習事項を復習しながら、発表に向けて、身につけさせたい表現の定着を目的として設定されている。

児童はこれまでJunior Sunshine 6 Lesson 4 “My Summer Vacation”において、夏休みに行った場所やしたことについて紹介する知識・技能を身に付けている。

本単元では、Lesson4 “My Summer Vacation”で学習した動詞の過去形（ate/went to/enjoyed等）や、状態を表す表現 It was+形容詞（good/beautiful/cool/amazing等）など既習の言語材料を用いて、自分のことをよく知ってもらうために、いちばん思い出に残る学校行事（school events）を発表する。児童一人ひとりの思い出をイラストや写真とともに文で表現した「思い出アルバム」にまとめ、教室掲示にすることで、学年間で思い出を共有し、卒業に向けて児童同士の理解をさらに深めることを目指す。既出の表現が多いため、行事に関する語句を導入することで児童が本当に言いたいことや感じたことを英語で話せるような言語活動場面を設定することができる。

本時では、小学校生活の思い出を尋ねたり答えたりする活動を設定する。思い出に残った行事名や教科名を伝えるだけでなく、自分の考えや気持ちも表現できるようにする。“Where did you go?” “What did you do?”といった会話から、思い出に残った行事や学習について自分の考えを深め、「思い出アルバム」の作成に生かせるようにする。書く活動に関しては、音声で十分に慣れ親しんだ語句や基本的な表現をワークシートに記入し、学習の定着を図る。思い出の行事でしたことや、それを選んだ理由など、自分の思いや考えを書くことに重点を置く。

4 児童の実態

5 研究テーマ・視点について

(1) 研究テーマ

学びのつながりを意識した、「伝える力」をのばす指導と評価

(2) 視点及び手立て

視点1 学習の積み重ねを視覚化した書く活動の工夫

実態調査から、児童の英語で書く活動に対する苦手意識がわかった。これまでの書くことに関する学習の積み重ねが定着せず、書くことに自信がないのではと考えた。そこで本単元では、十分に音声で慣れ親しんだ表現を「思い出アルバム」として、Let's Write の活動の際に記録することで、思い出を伝えるための文の構成を順に視覚化し、自信をもって表現することができるようにする。

視点2 伝える意欲を高めるためのゲームやチャンツの活用

これまでの発表活動では、間違えないように読むことや、早く発表を終えたいということに意識が向いてしまい、相手に伝えるという意識が薄れてしまった。そこで、本単元の言語活動では、より児童が自分のことを伝えることができるように eye contact や clear voice 、 response などコミュニケーションにおいて大切な能力を使うことを意識したゲームやチャンツの活動を取り入れていく。

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (発表)	<知識> 主な言語材料について理解している。 <技能> 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて発表する技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、自分の考えや気持ち、理由について相手に伝わるように工夫して話している。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、自分の考えや気持ち、理由について相手に伝わるように工夫して話そうとしている。
書くこと	<知識> 主な言語材料について理解している。 <技能> 「思い出アルバム」を完成させるために、小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて書く技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて「思い出アルバム」に書いている。	本単元の評価規準は、「自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて「思い出アルバム」に書こうとしている。」となるが、次単元とあわせて、記録に残す評価を行う。

7 主な言語材料

表現	What is your best memory? My best memory is I went to I (saw/ate/enjoyed/played) It was (fun/interesting/exciting/nice/fantastic).
語句	学校行事 (lunch time/recess/entrance ceremony/field trip/sports day) 教科 (math/Japanese/science/social studies/P.E./moral education/English) 考えや気持ちなど

8 指導と評価の計画（8時間）

時	目標(◆) 主な学習活動(○◎♪)	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	評価規準 <評価方法>
1	◆単元の見通しをもち、思い出についての話を聞き、概要をつかむ。				
	○HRT の思い出スライドを視聴し、単元のゴールを共有する。 ○Let's Play 1: 学校行事の言い方に慣れる。 ○Let's Listen 1: 学校行事の言い方を聞き取る。 ○Let's Watch and Think 1: 登場人物が学校行事の思い出を話している様子を聞き取る。 ♪Sounds & Letters: 単語のはじめの音に気を付けながら、Letter Sound Jingle を言う。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて始動を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
2	◆学校行事やいちばんの思い出の言い方を理解することができる。				
	♪Chant Box 1: "My best memory is the school trip." ○Let's Listen 2: いちばんの思い出の内容を聞き取る。 ○Let's Try 2: いちばんの思い出を伝える。(グループ) ○Let's Listen and Read 1: 思い出やその理由を表す表現を聞き、文を指でなぞる。 ○Let's Write 1: いちばんの思い出を書く。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて始動を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	◆小学校生活のいちばんの思い出を伝え合うことができる。				
	♪Chant Box 1 "My best memory is the school trip." ○Let's Play 3: スリーヒントクイズで学校行事の言い方にさらに慣れる。 ○Let's Listen and Read 2: 文字を追いつながら声に出して「読む」活動をする。 ♪Sounds & Letters: 単語のはじめの音に気を付けながら、Letter Sound Jingle を言う。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて始動を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

4	◆小学校生活のいちばんの思い出について、それを選んだ理由の言い方がわかる。				
	♪Chant Box 1 “My best memory is the school trip.” ○Let’s Watch and Think 3: 二つの動画を視聴し、行事でしたことを聞き取る。 ♪Chant Box 2: “What is your best memory?” ○Let’s Listen 3: 思い出の行事と理由を聞き取る。 ○Let’s Write 2: 思い出の行事とその理由を「思い出アルバム」に書く。 ○発表活動について、ルーブリックを作成し、目標を立てる。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて始動を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
5 本 時	◆小学校生活のいちばんの思い出について、その行事や学習を選んだ理由などについて尋ねたり答えたりして伝え合い、思い出アルバムを完成させる。				
	♪Chant Box 2: “What is your best memory?” ○Activity 2: 互いのことを知るために、既習表現も用いながら、一番の思い出とその理由を尋ねたり答えたりする。 ○Let’s Listen and Read 3: 教科書の例を音読する。 ◎Let’s Write 3 で「思い出アルバム」を作成する。 ・いちばんの思い出とその理由に自分の気持ちを加えてイラストなどとともに表現する。 Today’s mission: いちばんの思い出と理由を HRT、ALT に伝える。	書	書		小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて書く技能を身に付けている。【知・技】 自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて「思い出アルバム」に書いている。【思・判・表】 ※「主体的に学習に取り組む態度」については、次単元と合わせて「記録に残す評価」を行う。
6 教 科 主 任 会	◆小学校生活のいちばんの思い出について、発表内容をグループの友達と整理して練習する。				
	○Small Talk “What do you want to eat?” ・食べたい物やその理由を伝え合う。 ♪Chant Box 2: “What is your best memory?” ○Let’s Listen 4: いちばんの思い出とその理由を聞き取り、教科書に記入する。 ◎Let’s Try 4: 発表する内容を整理したり、ペアで伝え合ったりし、さらに伝え方を工夫する。 ルーブリックをもとにグループで練習する。GIGA タブに録画してよりよい発表にするためにアドバイスをし合う。	発			目標に向けた指導を行う。 発表練習における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に活かす。 <行動観察> 小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて発表する技能を身に付けている。【知・技】

7	◆小学校生活のいちばんの思い出を考えや気持ちを相手に伝えるように発表することができる。				
	♪Chant Box 2“What is your best memory?” ◎Activity 3: 作成した「思い出アルバム」を自分の考えや気持ちが相手に伝わるように発表し合う。 【発表方法】 練習の際に作ったグループを2つに分け、屋台方式で発表する。 「思い出アルバム」の内容をもとに自分の考えや気持ちなどさらに情報を付け加えて発表する。 Do you like...? や How was ...? など即興性のある質問に答えられるようにする。		発	発	目標に向けた指導を行う。 自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活のいちばんの思い出について、考えや気持ち、理由について相手に伝わるように発表している。【思・判・表】 自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活のいちばんの思い出について、考えや気持ち、理由について相手に伝わるように発表しようとしている。 【態度】 <振り返り・行動観察>
8	◆世界の学校行事について、話の概要をとらえたり読んだりする。また、文字の音に気を付けながら読む。				
	○Around the world で海外の学校生活についての動画を視聴する。 ○Story Time で文を読み意味を考える。 ○Sound Box で文字の音に気を付けて音声を聞きながら、文を指で追う。 ○CAN-DO チェック:単元の学習を振り返る。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて始動を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

9 本時の指導（5/8）

（1）本時の目標

- ・小学校生活の思い出について、My best memory is … や It was …などをを用いて、考えや気持ちなどを含めて書くことができる。 【知識及び技能】
- ・自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出とその理由について、自分の考えや気持ちなどを含めて、例文を参考にして書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】

（2）本時の展開

過程	学習活動と内容	○教師の指導・支援◎評価の観点	教材・教具
導入 6	I 挨拶をし、曜日、日にち、天気を言う。	○笑顔で打ち解けた雰囲気をつくり、挨拶をする。 HRT: Good afternoon, everyone. How are you? How's the weather? What day is it? What's the date?	

展開 33	2 学習した英文や単語を復習する。 [Chant Box 2] “What is your best memory?” [英文] My favorite memory is.... [様子・気持ち] fun / wonderful / fantastic / nice exciting / beautiful / amazing 3 今日のめあてを確認する。	○リズムに合わせてチャンツを行い、自然なイントネーションに慣れ親しむことができるようにする。 ○児童に尋ねたり、児童からの質問に答えたりすることで、“What is your best memory?”の表現に慣れ親しむことができるようにする。 ○めあてを確認し、達成しようとする意欲を高める。	デジタル教科書
	Today's goal: 自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活でいちばんの思い出とその理由を友達と伝えあって、思い出アルバムを完成させよう。		
	4 Practice 5 RSP Game ① HRT と ALT でデモンストレーションをする。 ② ペアでバリエーションを変えてゲームをし、本単元で身につけさせたい表現の定着を図る。 6 Activity 2 ① HRT と ALT でデモンストレーションをする。 ② やり取りをする際の注意点 (Today's points)を確認する。 <児童の発言例> eye contact / smile / response clear voice / repeat など <質問例> How was it? Where did you go? What did you see?	○自分の考えや気持ちを伝える表現を練習する。 ○したこと、見たもの、食べたものなどの表現を繰り返し練習させる。 ○ゲーム性のある活動で、コミュニケーションのハードルを下げる。 ○デモンストレーション後、教師の質問に一齐に答える形で児童が自分のことを話す練習ができるようにする。 ○その場で質問をしたり、答えたりするモデルを見せて、既習表現が活用できることを意識させる。 ○Small Talk や前回作成したルーブリックを思い出すように伝え、どんなことに注意すべきか助言する。 ○はじめに隣同士のペアで練習する。 ○歩き回って周囲の児童と思い出を尋ねたり答えたりする。	Picture card (感情) ルーブリック

	S1: What is your best memory? S1: Why? S1: That's nice. How was the beach? S1: My best memory is....	S2: My best memory is the school trip. S2: I went to Kamogawa. It was fun. And I enjoyed the beach. S2: It was beautiful. How about you? What is your best memory?	
振り返り 6	7 【Let's Listen and Read 3】 ・音声を聞きながら、文を指でなぞる。 ・音声と一緒に、声に出して読む。 8 【Let's Write 3】 ・「思い出アルバム」の小学校生活の思い出とその理由に、自分の考えや気持ちを加えて書く。 9 Today's mission 表現の定着を1人1人確認する。 「思い出アルバム」の内容について、HRT や ALT から How was it? や Do you like ...? など質問されたことに対して答える。 10 終わりの挨拶をする。 Thank you, ...sensei and ...sensei. See you next time. Rock, scissors, paper, 1,2,3!	◎小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて書く技能を身に付けている。【知・技】 ◎自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて「思い出アルバム」に書いている。【思・判・表】 ※「主体的に学習に取り組む態度」については、次単元と合わせて「記録に残す評価」を行う。 机間巡視しながら質問する。 ○終わりの挨拶をする。 That's all for today. Good job, everyone. Thank you. See you next time. Rock, scissors, paper, 1,2,3!	「思い出アルバム」 Word Book ギガタブ Goal card

(3) 評価基準

	知識・技能	思考・判断・表現
A	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出とその理由について、My best memory is …、や It was …などの主な言語材料に加え、既習の表現を用いて、考えや気持ちなどを含めて書いている。また、Writing Points を意識して適切に書いている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出とその理由について、自分の考えや気持ちなどを含めて、例文を参考にして書いている。また、相手に伝わりやすいように、文の順番を工夫したり、内容を追加したりして適切に書いている。
B	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出とその理由について、My best memory is …、や It was …などの主な言語材料を用いて、考えや気持ちなどを含めて書いている。	自分のことをよく知ってもらうために、小学校生活の思い出とその理由について、自分の考えや気持ちなどを含めて、例文を参考にして書いている。
C	B の要件を満たしていない場合	B の要件を満たしていない場合

C と判断した児童への支援例

- ・音声で書きたいことを聞き取り、手本を書く。
- ・音声での慣れ親しみが不足している場合は英語での言い方を復習する。

【Writing Points】

